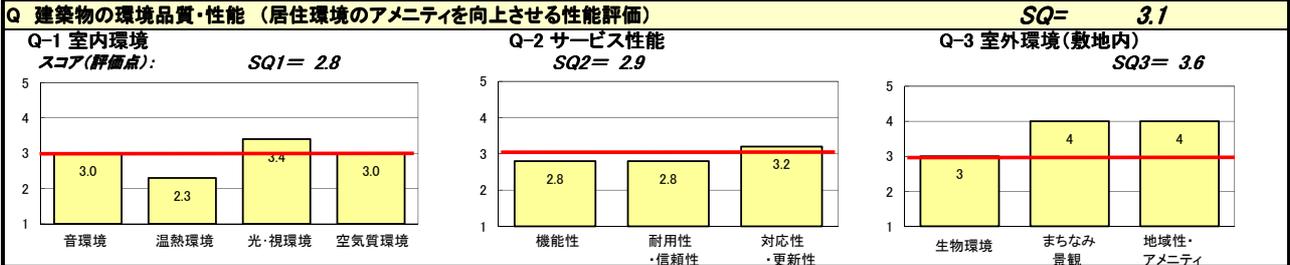


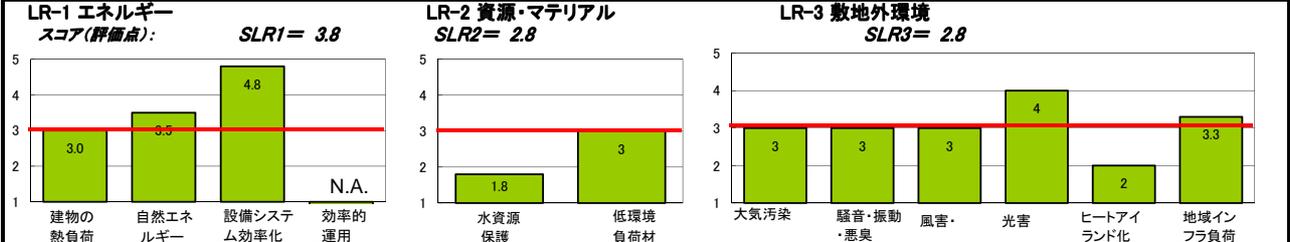
**(1) 建物概要**

建物名称	(仮称)宮の森集合住宅計画新築工事	敷地面積	4,413 m <sup>2</sup>	(外観パースが貼り付けられていません。)
建物用途	集合住宅	建築面積	1,763 m <sup>2</sup>	
建設地	札幌市中央区宮の森4条13丁目893-37	延床面積	4,988 m <sup>2</sup>	
気候区分	地域区分 I	階数	地上3F地下2F	
地域・地区	第一種低層住居専用地域	構造	RC造	
竣工年	2016年12月 予定	平均居住人員	82 人	
		年間使用時間	8,760 時間/年	

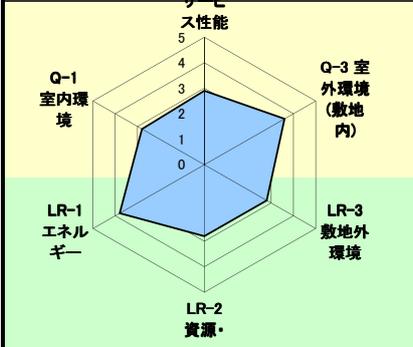
**(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)**



**LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)** **SLR= 3.2**



**(2-2) 環境性能評価結果(レーダーチャート)**



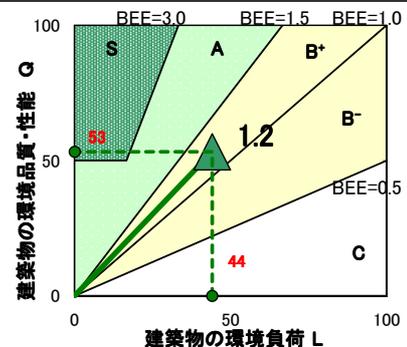
**(2-3) 環境性能効率(BEE)**

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ-1)}{25 \times (5-SLR)}$$

$$= \frac{53.2}{44.1} = 1.2$$

⇒ **B+**



**(3) 環境配慮概要(環境負荷低減措置その他の環境への配慮に関する措置)**

**(3-1) 重点評価項目についての環境配慮概要**

「W(Global Warming):省エネルギー・省資源」、「G(Green):緑化」、「S(Snow):雪処理」についての環境配慮

「省エネルギー・省資源」寒冷地用ヒートポンプを採用しエネルギーの効率化を図る。「緑化」現状の自然を可能な限り残す計画とした。また住戸間中庭は芝生を貼り温熱環境を良好に保つよう考慮した。「雪処理」建物を分棟し住戸間に中庭空間をつくり、冬季の雪処理スペースとして利用する。

マツ間伐材を外壁面に採用し地域性を表現した。駐車場は地下に配置し、地表面のアスファルト面積を抑えた。